

# 33号 熱田高同窓会報

発行  
愛知県立熱田高等学校  
同窓会事務局  
TEL(052)-652-5858

同窓会ホームページ  
URL:<http://www.atsuta.gr.jp/>

熱田高校ホームページ  
URL:<http://www.atsuta-h.aichi-c.ed.jp/>

## 目次

巻頭挨拶 ----- 1  
つなぐ力  
執行役員 25 回生 阿部文雄

新年度を迎えて ----- 2  
第21代校長 板垣光保

進路状況の報告  
進路指導主事 浅井勇喜

がんばれ熱校生  
重光章勲章伝達式に臨んで --- 3  
19 回生 木村隆秀

アマチュア無線開局 55 年 ----- 4  
17 回生 柿崎賢一

熱田空襲と平和地蔵尊 ----- 5  
10 回生 林 信敏  
迷わず行けよ、行けばわかるさ --- 6  
45 回生 小塚英晃

4コマ漫画 17 回生 吉田 眞

イラストを描く想い ----- 7  
定時 58 回生 加藤咲夏子

事務局だより ----- 8  
教職員の異動  
令和8年度会計報告

つるバラ (パステル画)  
11 回生 田中和枝 (旧姓竹内)

寄贈本の紹介  
計報  
デジタルホームカミングデーの  
閲覧QRコード



同窓会のQRコード



令和8年度 入学式当日の様子 (令和8年4月6日)

### つなぐ力

執行役員 阿部文雄 25 回生



同窓生の皆さま、  
いかがお過ごしで  
しょうか。25 回  
生として、このた

び同窓会報の発行に携わるにあたり、  
ご挨拶申し上げます。私が同窓会活  
動に関わるようになったのは、サツ  
カー部の先輩であり、第18代学校長  
に就任された三好博輝先輩から「手  
伝ってほしい」と声をかけていただ  
いたことがきっかけでした。母校へ  
の恩返しができるほどの思いで、微  
力ながら活動を続けております。

まずは、全日制71回生、定時制57  
回生の皆様のご卒業を心よりお祝  
い申し上げます。また、新たに熱田  
高校の門をくぐった新入生の皆さん  
には、これから始まる学校生活が実  
り多く、充実した日々となるよう心

より願っております。私自身、熱田  
高校に入学してから49年が経ちま  
すが、今でも高校時代の思い出は鮮  
やかで、仲間と過ごした時間は人生  
の大切な支えとなっています。

一方で、近年は公立高校を取り巻  
く環境が厳しさを増しており、母校  
も例外ではありません。部活動や  
日々の学びを支える環境整備は大き  
な課題となっています。現在、グラ  
ンドの人工芝更新も急務となってお  
り、次世代の生徒たちが安全で思い  
切り活動できる環境を整えるため  
は、同窓生の皆さまのお力添えが欠  
かせません。

本会報が、懐かしい思い出を振り  
返り、母校とのつながりを再確認す  
る機会となるとともに、未来の熱田  
高校を共に支えていくきっかけとな  
れば幸いです。今後とも同窓会活動  
へのご理解とご協力を賜りますよう  
お願い申し上げます。

新年度を迎えて

校長 板垣 光保



同窓生の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心

より感謝申し上げます。

熱田高校はこの4月に、全日制第74回生320名、定時制第62回生32名を迎え入れることができました。

地域の皆様からの厚いご支持をいただき、近年は志願倍率も高く、県下

でも有数の人気校となっております。

ただ、近年は公立高校離れが急速に進み、今年度は全日制において、県

全体で3000人を超える定員割れが生じました。

社会が大きく変化する中、学校にも変革が求められています。

公立高校を牽引する存在である本校が、社会に有為な人材を育成する

場としてあり続ける使命の重さを改めて感じております。

ところで、最近の中学生の様子を見るにつけ、大変忙しそうな印象を受けます。

「何かをしなればならない」という強い思いからくる焦燥感やストレスを、子どもたち自身から

感じることも少なくありません。本校は、部活動や学校行事が活発で、

生徒がのびのびと活動している学校

であるとのイメージを持たれていました。本校を志望する生徒には、そうした環境の中で、過度なストレスから解放されたいという思いを抱いている生徒もいるように感じます。

しかし、適度なストレスは変化や成長の契機ともなります。

社会の中で他者と関わりながら生きていく以上、思い通りにならないことは必ず

あり、ストレスを完全に避けることはできません。

ストレスと向き合い、それを成長の糧とすることのできる

強さを育てたいと考えています。

今年度は、全日制の生徒に対し「周りと上手く関わることで、より

自由になる」「周囲を巻き込みもつと主体性を発揮する」ということを話

してきます。周囲との関わりを、自らの思いを制約するものとして捉える

のではなく、自身の力としようという

ことです。自分の考えを理解してもら

うこと、周囲の思いをくみ取ること、

物事の仕組みを理解すること、そして支えてくれる協力者を広

げていくこと——そうした積み重ね

が、自分自身の可能性をより大きく

広げ、より自由にします。生徒たちが、

家族や同窓の先輩方、地域の皆様とい

った周囲の方々とともによりよい関係を

築いてほしいと願っております。

同窓会の活動への理解と感謝はその

第一歩です。

今後とも、本校の教育活動に変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

進路状況の報告

進路指導主事 浅井勇喜



昨年度の入試結果について報告いたします。国公立大学への合格者は38名、進学者は37

名となりました。

私立大学についても難関大学を含めて希望進路を実現する生徒が増

加しています。特に関東や関西の有

名私立大学に進学する卒業生も少なく

ありません。目標に向かって最後まで

粘り強く頑張り抜く雰囲気は定着して

きていくように感じられ、この雰囲気

が現在の進路実績につながっていると

考えます。また、昨今の18歳人口

の減少の影響は大きく、特に私立大

学で入学難易度が易化している傾向が

あります。とはいえ、一部の県内私立

大学では難化した傾向もあり、しつ

かりと対策しなければ合格は勝

ち取れない状況です。

受験生にとっては選択できる進路が

幅広くなってきました。この、進路選

択をする上でのきっかけ作りなど、

低学年からさまざまなア

プロ

イチで生徒たちがより高い目標を掲げて進んでいくためのサポートに今後も尽力していきます。

過去5年間の卒業生の進路別実数

	4年制大学		大学校	短期大学	専門学校	就職		家事従事	その他	浪人	合計
	国公立	私立				公務員	一般企業				
R7	37	231	0	1	22	1	0	0	4	13	309
R6	38	227	0	1	23	1	2	1	1	13	307
R5	29	240	0	4	15	1	1	0	2	12	304
R4	38	243	1	3	15	0	0	0	1	13	314
R3	31	239	0	2	25	0	0	0	2	11	310



全日制 第71回生 309名  
卒業証書授与式  
令和8年2月27日

# がんばれ熱高生

今回は、5人の方に原稿を依頼しました。

**19回生の木村隆秀**さんは、国家や社会に対する功を讃える「旭日重光章」を受賞されました。衆議院議員として防衛副大臣を務められました。長年同窓会副会長としても活躍され、温厚な人柄で謙虚な方です。**17回生の柿崎賢一**さんは現同窓会長です。IT企業を創業し、現在は、グループ企業の会長です。原稿文が長いと言うと校正をAIを利用したと聞きました。**10回生の林信敏**さんは「熱田空襲遺跡を守る会」の代表をしており、熱田空襲の記憶を伝えるための平和活動をしてみえます。林さんが私の家に来られたのが初対面です。おだやかな感じの中に凛とした魅力を持った人です。**45回生の小塚英晃**さんは、現在犬山高校の教頭先生です。レスリングで活躍され、今年9月開催されるアジア大会ではレスリング競技の審判員を委嘱されました。**定時制58回生の加藤咲夏子**さんは、会報32号で紹介したイラスト「題名 クリスタルハウス」の作者です。クリスタルから連想される透明感があり青色の色彩に僕自身びっくりし、原稿を依頼しました。

(文責 11回生 元熱田高校教諭 谷澤 伸)

## 重光章勲章伝達式に臨んで

19回生 木村隆秀



昨秋の叙勲に際して、同窓会からお祝をいただいた上に多くの同窓の

皆様からお祝いのメッセージを頂戴し、有難うございました。

この度の勲章は、衆議院議員在職中に認証官である防衛副大臣等を努めさせて頂いたことによるものです、

これはひとえに同窓生の皆様のお力添えによるものであり、永きに亘るご支援に感謝申し上げます。

さて、11月11日に皇居において伝達式がありました。当日は、長男が運転する車で坂下門から参入し、式には家内とともに臨みました。

私は足の状態が悪く車椅子を用意して頂き、車寄せから控室の春秋の間へ案内して頂きました。そして、予定の時刻になると順番に松風の間へ案内され、本来ですと内閣総理大臣から勲記の伝達があるのですが、国会の都合で官房長官から伝達されました。

その後、控室の春秋の間の一角で勲章を装着して頂き、豊明殿にて天皇陛下の拝謁に臨みました。私は、車椅子使用でしたので、一番初めに入場しました。約50名の旭日章と瑞宝章の受章者が1列に並びその後席には配偶者が並びました。

拝謁の時刻になり、陛下が入場され中央の位置で、お言葉を賜った後に、代表の謝辞があり、陛下が1人1人に会釈され退場されました。



勲記と勲章



皇居にて記念撮影 (令和7年11月11日)

そして、一般参賀が行われる広場での記念撮影の後に皇居を退出しました。

今後はこの名誉に恥じないように微力を尽くして参ります。変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

勲章装着



アマチュア無線開局 55 年  
同窓会長 17 回生 柿崎 賢一



皆さん、熱田高校同窓会会長の柿崎です。前回は新任の挨拶をさせてい

ただきましたので、今回は一會員の立場で、在学中のことや現在のことを紹介させていただきます。

私は昭和 44 年入学（1969 年）の 17 回生です。特にサッカーが強い高校とも知らず、自宅から近く、自分の学力から見て余裕があると思

い入学しました。中学 3 年の時に従兄から電気の面白さを教わり、入学と同時に物理クラブに入りました。物理部の実態はアマチュア無線クラブ（コールサイン JAZMY）で、すぐに私も最も簡単な電話級アマチュア無線の国家試験に合格しました（コールサイン JH2B JL）。

親に頼んで、確か 3 万円ほどの送信出力 1W のトランシーバー

（GOMHA）を買ってもらい、昼休みにはクラブ室から近くの高校と交信を毎日のように楽しんでいました。家に帰ってからすぐにトランシーバーの電源を入れ、同世代の高校生と交信を楽しんだものです。時には

太陽の黒点や電離層の異常により、アメリカやオーストラリアとつながり、大喜びした記憶があります。

その延長で大学は電気工学科に進み、重電機器メーカーに就職しました。そこで新規事業としてコンピュータシステム部門が立ち上がり、その創業期に携わることができました。幸運にもその会社でシステム事業のスタートアップを学ぶことができました。10 年後に退職し、自分のシステム開発会社を立ち上げ、独立。それから 40 年が過ぎ、現在に至っています。

アマチュア無線は何度か再開を試みましたが、仕事が忙しかったことや、プロとして電気関連に携わってきたため趣味としての関心が薄れ、続けられませんでした。ただ、25 年前に自宅を建てる際、念願のアンテナを設置しました。その後 20 年が過ぎ、シニア世代となり「今度こそ」と思い、最高位の 1 級免許（出力 1000w まで可能）を取得しました。



交信カード

さらに市販されている最高級の無線機（送信出力 200w）を入手しましたが、それでも趣味として十分に楽しむまでには至りませんでした。

そんな折、世界中でコロナが蔓延していたころ、偶然「E8」という交信方式を知りました。これは肉声やモールス信号ではなく、無線機とパソコンを接続し、メッセージをデータ通信でやり取りする方式です。2 人のノーベル賞受賞天文学者が考案したもので、小出力でも遠方と交信できる画期的な方法です。

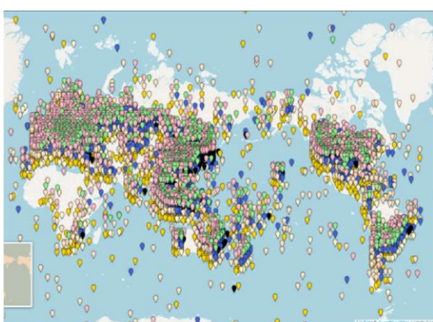
私はこれに夢中になりました。この 5 年間（2025 年 9 月 2 日現在）で 246 カ国、56、236 局と交信することができました。交信数の世界ランキングでは 1,700 番台。登録局は数十万あるので、自分でも驚いています。

交信の多い国は、日本（10、73 局）・アメリカ（6、426 局）・中国（6、959 局）・インドネシア（4、398 局）・ロシア（3、341 局）・オーストラリア（2、173 局）・ドイツ（1、465 局）・フランス・イタリア・ブラジル・アルゼンチン・ウクライナ・イギリスなどです。最近では新しい国との交信はなかなか難しくなっています。

アマチュア無線の世界にはおよそ 350 カ国があり、そのうち残っているのは大国の領土に点在する離島ばかりです。そこには定住するアマチュア無線家がいなかったため、移動して運用する方の電波を待つしかありません。

世界には多くの利用者がおり、インターネットを通じて交信情報やカード交換が可能です。交信記録も世界レベルで効率的に管理され、地図上にプロットされるほか、各種の賞が用意されており、長く楽しめる仕組みがあります。

やっと高校時代の憧れだった趣味を満喫できるようになりました。老後の楽しみができたことを嬉しく思っています。最近では若い人があまりやらないようで、コールサインから推測すると同年代の方が多ようです。



世界に広がる交信実績

ノーモア空襲・ノーモア戦争

熱田空襲と平和地蔵尊

10回生 林 信敏



「校庭を掘ると遺骨が出るかもしれないね」なごや平和の日。

わが母校・熱田高校の敷地は、さきの大戦末期、米軍の集中爆撃によって多数の犠牲者が出た軍需工場跡地です。

愛知時計電機はかつての兵器製造工場でした。私の在校時グラウンドのまわりには工場建屋の残がいがありました。千年地域の方から「空襲の後、破壊された工場の2メートルくらいの高さのところにソフトボールくらいの無数の青白い球がふよふよと飛びかっているのを見た。「ひとだまではないか」という恐ろしい話を聞きました。

私は戦後生まれですが、顧みれば空襲によって熱田西町にあった父の実家や母校の野立小学校は全焼し、通った高校は空襲跡地にできた学校でした。とはいえ、高校時代から空襲に関心があったわけではありませ

ん。在校時代は大須のスケートリンクに通ってスピードスケートの練習に熱中していました。高校恩師の勧めで大学は京都の



青春のスピードスケート時代

立命館大学に進学しました。私が大学にいた頃は、ちょうど大学紛争の真ただ中でした。4年時の1968年は、チェコスロヴァキアの「プラハの春」など東欧諸国の民主化運動の高揚や、パリ5月革命などがおこり、世界が最も揺れた年といわれます。

大学では日本史を専攻。神話や物語でなく科学として歴史、支配者の系譜により民衆運動の歴史を考えるようになりました。

卒業後、愛知の公害調査活動に参加。そして愛知県議会議員をつとめました。

国道1号の白鳥橋西角に1945年6月9日の米軍空襲による犠牲者を悼むお地蔵さんがあります。市民と遺族の有志が建立し、愛知時計電機が用地を提供しました。碑文に「平和と安定を祈る」とあり、「平和地蔵尊」と呼ばれています。

2024年5月、私は散歩の折、平和地蔵尊の脇に立つ「7月初旬頃撤去」の表札を見て驚きました。直前の4月、名古屋市は空襲犠牲者を悼み平和意識を醸成する趣旨で5月14日を「なごや平和の日」とする条例が制定されていたのです。そのとき平和のお地蔵さんを壊



平和地蔵尊の前で集う

そして会社や名古屋市に平和尊の倒壊防止・安全保存を要請しました。「平和のお地蔵さん守れ」の声が急速に広がり、会社側は撤去計画を撤回、安全保存が実現しました。今年には戦後81年になります。空襲の悲惨は過去のことではありません。空襲記録運動の先輩の言葉「ノーモア空襲・ノーモア戦争」を肝に銘じ、熱田空襲の伝承と遺跡保存を通じて平和の力を大きくしたいと思っています。

私たちの活動が、中日新聞の社説に取り上げられました。79歳の私にとっては大変名誉なことと考えています。最後にその社説の内容の一部を紹介させて下さい。

「熱田空襲」から、この6月9日であろう80年、その犠牲者の霊を慰めるため地域に鎮座してきた地蔵が保全された意味は大きい。兵士だけでなく、多くの民間人が命を落とした戦禍を忘れるな。守られた地蔵の発する声であろう。(中略)

有志の会の林信敏代表は、地蔵を守る意義を「戦争を伝えるものがないとなると記憶もなくなり、新たな戦争が始まる。それを止めたい」と語る。まさに至言だろう。

(2025.5.31付)

(熱田空襲遺跡を守る有志の会)

代表 林 信敏



「なごや平和の日の5月14日。平和を祈るコンサートが名古屋市の熱田文化小劇場であり、空襲で傷ついたとされるピアノの音色が披露された。(中日新聞5月15日朝刊より)



空襲で傷ついたピアノを奏でる佐藤奈菜さん

熱田空襲  
名古屋TVニュース



迷わず行けよ、  
行けばわかるさ

45回生小塚 英晃



27年前に熱田高校を卒業し、教育実習で訪れた大学4年生の時以来、母校には行けていません。

同窓会報へ執筆させていただけることになり、再び母校と繋がることのできたことを光栄に思っています。

私の兄も熱田高校を卒業しており、兄と入れ替わるように熱田高校へ入学した私は、入学式の日担任先生へ、「中学時代から続けてきたレスリングを高校でも続けたい」と申し出た思い出があります。

熱田高校にはレスリング部がありませんでしたが、私の思いを快く受け入れていただき、3年間競技に打ち込むことができました。高校3年時には国体へ出場することができ、その成果が評価され、大学進学への道が開けました。

大学卒業後、教職の道に進み20年目を迎えました。現在は犬山高校で教頭を務めています。長年指導してきたレスリング部では、選手に恵まれ、多くの全国大会出場者や入賞者を送り出すことができました。

選手たちの努力と成長に寄り添えたことは、教員として大きな喜びです。現在は指導の現場を離れ、レスリングの審判員として活動し、国際ライセンスも取得しました。今年開催される「Tichir-Kagoya2026 アジア競技大会」にレスリング

競技の審判員として選出されました。競技会場は私の地元である名古屋市港区の稲永スポーツセンターです。故郷で開催される国際大会に関われることに、深い縁を感じています。ここまでこれたらは、尊敬するアントニオ猪木氏の「迷わず行けよ、行けばわかるさ」という言



2025年 U17 世界選手権の審判員  
開催地 ギリシャ・アテネ

葉に背中を押され、迷うたびに一歩を踏み出してきました。その言葉は指導者としても審判員としても、私を支えてくれた大切な「道しるべ」となっています。

今年度(令和8年度)、娘が熱田高校に入学しました。親としての喜びと、先輩としての誇らしが入り混じり、胸が熱くなる思いでした。これからのどんな経験をし、どんな成長を見せてくれるのか、そばで見守るのが楽しみです。

最後にいつかは母校である熱田高校に戻り、後輩たちに挑戦することの楽しさや喜びを伝えたいと願っています。「迷わず行けよ 行けばわかるさ」この言葉を胸に刻み、これからも挑戦を続けていきたいと思っています。

イラストを描く想い

定時制58回生 加藤咲夏子



定時制に入学してからの4年間、展示会に出展するイラストを描かせていただきました。

これまで私にとって絵を描くことは趣味であり、他の人に見てもらったり、ましてや進路の選択肢に入れることなど考えてもいませんでした。そんな中で総合文化部に入部し、友達や先生方と

もに創作活動をするようになりました。絵を描く時間が増えるにつれて技術も向上し、1年生の夏休み前には、顧問の先生から発表会への出展の機会をいただきました。

それまでもコンテストへの応募を考えたことはありませんでしたが、勇気が出ず、思い立ってはやめることを繰り返していました。しかし、創作と向き合う中で、「最初から挑戦を避けることは、絵に対して真剣ではないのではないか」と考えるようになりました。これまでA4用紙程度のサイズで描くことが多く、それ以上の



作品名 想像アクアリウム



同窓会報 32号で紹介  
作品名 クリスタルハウス  
(愛知県図書館長賞受賞)

大ききの作品はほとんど経験がありませんでした。4年間の中で特に印象に残っている作品は、3年生の時に出品した「想像アクアリウム」です。この作品では透明感や奥行きにこだわり、水族館の雰囲気やテーマに、本来は存在しない生物や植物を織り交ぜて描きました。制作には約2ヶ月を要し、当時課題としていた水の表現特に苦労しました。水槽を満たす水、反射する光、水中の気泡など、ごまかしのきかない要素ばかりで、周囲の風景になじませることが非常に難しかったです。また、空間全体の雰囲気づくりや仕上げの調整にも時間がかかり、なかなか完成に近づけず、心が折れそうになることもありました。しかし、

描き進め表現したいものが次々と浮かび、最後まで楽しみながら制作することができました。

最後に制作した作品は、これまでで最も大きく、4年間の集大成ともいえるものになりました。前作とは異なり、テーマをあえて深く定めず、自分の思いのままに描きました。夏休みの限られた時間の中で制作しましたが、自分の「好き」が詰まった満足のいく作品に仕上がったと思います。

4年間、作品を発表会に出展し続けることができた経験は、私にとって大きな自信となりました。のびのびと活動させていただいた環境に、心から感謝しています。

事務局だより



令和8年度教職員の異動

転出者・新転入者・退職者一覧

退職者(敬称略)

中川 和久 教諭再任 千種高
石川 伸明 教諭再任城北つばさ高
松永氷利子 教諭(定時) 退職

転出者(敬称略・所属先)

山田 浩 用務員
大家 浩靖 教頭 五条高
神谷 宙希 教諭 岩津高
浅野 健介 教諭 江南高

転任者(敬称略・所属先)

尾崎 弘明 主査 豊明高
小川 真美 教諭再任 中村高
尾崎久仁子 京谷再任 名古屋工科高
前田 恭兵 教諭 愛知総合工科高
石原 直美 教諭 旭陵高
寺村 祐耶 教諭 名古屋南高
杉崎 雄一 教諭 松蔭高
吉田 智弘 教頭 明和高
高澤 晃代 教諭 瑞陵高
安東 雅美 教諭 南陽高
山田 典依 教諭 小牧工科高
齊藤 陸 教諭 高浜高
高岡 智子 教諭 惟信高
箕浦 翔平 教諭 新任
島野勇太郎 教諭・定時 新任
尾崎 孔一 主査 城北つばさ高
内田 和夫 用務員 新任



つるバラ (パステル画)



微かな香りのワイルドローズ
素朴で飾らない、力強いたたずまい
たくましく生きる姿に心を寄せる
11回生 田中和枝(旧姓 竹内)

令和7年度

愛知県立熱田高等学校同窓会会計収支決算報告
(自2025.4.1至2026.3.31)

Table with financial data including income (前年度繰越金, 収入額) and expenses (管理費, 寄贈費, 助成費, 賛助会費) for the fiscal year ending 2026.3.31.

上記のとおり会計報告をします。 令和8年5月6日 会計代表 阿部文雄

令和7年度会計における証拠書類並びに会計帳簿を精査したところ、正確に処理されているところを認めます。 令和8年5月22日 監査代表 早川徳一

同期会の開催

開催された同期会と部活OB会
詳細は同窓会ホームページで披露
14回生・18回生・サッカー部・バスケ部OB会

寄贈本の紹介

同窓会では本人が執筆し、製本化した著書を図書館の寄贈本書庫に収納しています。会報で寄贈本を紹介いたしますので寄贈よろしくお願ひします。(連絡先 熱田高等学校幹事宛)

世界史図録 ヒストリカ(山川出版社)
流れ図 攻略 世界史(山川出版)
共著 11回生 谷澤



計報

泰 賢吾 教諭 令8・3・17
石原 信三 5回生 令7・3・1
道清 吉美 6回生 令8・2・8
(逝去に接し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
と共にお知らせいたします。
クラス幹事の皆様へ
計報は悲しい出来事ですが、事務局まで葉書でご連絡ください。(係より)